

令和8年度福岡市人権啓発用音源「こころのオルゴール」
制作・ラジオ放送等業務委託に係る評価項目表

	項目	内容	配点
1	作成シナリオ シナリオ概要書	<ul style="list-style-type: none"> ・各人権問題を正しく理解したうえで、適した題材・取材先を選定し、市民への啓発につながる内容となっているか。 ・平易な言葉を使用し、耳で聴いても分かりやすいシナリオになっているか。 ・若年層を中心とした聴取者が興味・関心を持つように構成や演出が工夫されているか。 	15点 ×2
2	シナリオ制作体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人によって捉え方が異なる人権問題について、誤解を生まないよう、様々な視点で検討することができる経歴や経験が選定したライターにあるか。 ・シナリオのテーマ提案、取材、制作、校正を円滑に行い、協議内容を迅速に反映することができる体制が整っているか。 	20点
3	ナレーター（出演者）の手配	<ul style="list-style-type: none"> ・シナリオの内容を分かりやすく伝えることができ、若年層を中心とした市民が興味・関心を持つようなナレーターを選定しているか。 	15点
4	放送局及び放送回数、放送時間帯	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発に効果的であり、幅広く市民にアプローチができる選局や枠取りとなっているか。 	5点
5	広報企画	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層を中心とした市民の認知を高め、関心を持って音源やシナリオ、動画等を視聴してもらうために効果的な広報企画を提案しているか。 	15点
6	音源やシナリオ、動画等を活用した企画	<ul style="list-style-type: none"> ・上記5とは別に、若年層を中心とした市民に事業を認知してもらい、人権について考えてもらうきっかけとなるような、音源やシナリオ、動画等を活用した効果的な企画を提案しているか。 	15点
合計			100点

※1は書類審査、2～6はプレゼンテーション審査とする。